

【事業概要】ブロックトレインを利用した鉄道輸送へのモーダルシフト

協議会名

STG-JR貨物
モーダルシフト推進協議会

事業内容

中部地区～九州地区の特別積合せ運送における幹線輸送について、一部貸し切り列車(混載ブロックトレイン)を利用したモーダルシフトに転換する。

事業実施前

福岡県③
佐賀県②
熊本県①
宮崎県①
鹿児島県②

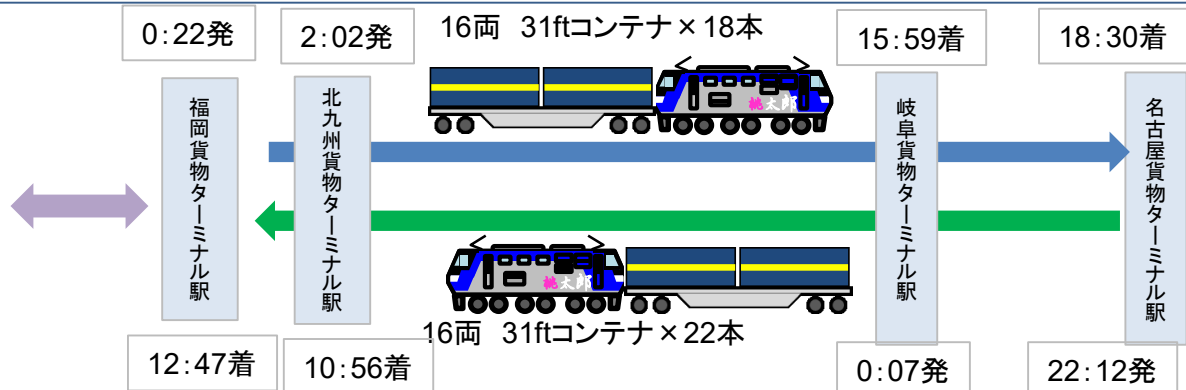


愛知県⑪
岐阜県②

※ 赤丸数字は車両数 青丸数字は発事業所数

事業実施後

福岡県②
佐賀県①
宮崎県②
鹿児島県②



愛知県⑪
岐阜県②

※ 赤丸数字は車両数
青丸数字は発事業所数

協議会構成員

西濃運輸(株)、九州西濃運輸(株)、
日本貨物鉄道(株)

効果・特徴

- トラックから31ft鉄道コンテナを利用した鉄道輸送へのモーダルシフト
- CO₂排出削減量 5834.8t-CO₂/年(74.6%削減)
- ドライバー運転時間省力化 100,490時間/年(85.3%削減)